

### 3 ワイン製造業

調査表G及び調査表Hの回答があったうち、有効回答のみを計上している。

#### ワイン製造業に関する用語について

用語	意味
国内製造ワイン	国内で製造されたワイン
ワイナリー	果実酒の製造免許を有し、ワインを製造している製造場のうち、令和5年1月1日から令和5年12月31日においてワインの生産又は出荷の事績がある製造場
新規製造者	果実酒の製造免許に期限が付されている製造者（酒類製造者以外の者、果実酒以外の酒類の製造者が新たに果実酒の免許を受ける場合は、原則として3年間は免許に期限が付される。）のうち、免許付与後3年までの者
生ぶどう	ぶどうのうち、ぶどう果汁以外の生果のもの
赤ワイン	赤ワインのうち、発泡性のないもの（スティルワイン）
白ワイン	白ワインのうち、発泡性のないもの（スティルワイン）
スパークリングワイン	赤ワイン、白ワイン、ロゼワイン等に関わらず、発泡性のあるもの
その他ワイン	赤ワイン、白ワイン、スパークリングワインに該当しないもの
自営農園	自社栽培、自社管理農場、役員の農園及び関連法人の運営するぶどう農園
契約栽培	農家との契約により原料ぶどうの栽培を委託しているもの
委託醸造	農家等の依頼者から原料ぶどうを受け入れて醸造を行い、その依頼者に製造したワインを引き渡すこと

表 38

都道府県別のワイナリー数

順位	都道府県	ワイナリー数 (場)	順位	都道府県	ワイナリー数 (場)
1	山 梨	89	23	熊 本	5
2	長 野	75	23	宮 崎	5
3	北 海 道	64	27	埼 玉	4
4	山 形	22	27	岐 阜	4
5	岩 手	17	27	京 都	4
6	茨 城	13	27	鳥 取	4
7	新 潟	12	27	島 根	4
8	福 島	10	27	高 知	4
8	千 葉	10	27	鹿 児 島	4
8	東 京	10	34	富 山	3
8	静 岡	10	34	三 重	3
8	愛 知	10	34	山 口	3
8	岡 山	10	34	香 川	3
14	青 森	9	38	滋 賀	2
14	栃 木	9	38	和 歌 山	2
16	宮 城	8	38	徳 島	2
16	広 島	8	38	愛 媛	2
16	福 岡	8	38	長 崎	2
19	秋 田	7	43	福 井	1
19	大 阪	7	43	奈 良	1
21	兵 庫	6	43	沖 縄	1
21	大 分	6	46	石 川	-
23	群 馬	5	46	佐 賀	-
23	神 奈 川	5	全 国 計		493

表 39

都道府県別の対象者（場）及び回答者（場）数

局 名	都道府県別	製造免許場						製造免許者					
		果実酒製造免許場数			実態調査 対象場数	回答 場数	内 日本ワイン	果実酒製造免許者数			実態調査 対象者数	回答 者数	
		内 試験免許	内 ワインの製造又 は移出無	場				内 試験免許	内 ワインの製造又 は移出無	者			
札幌	北海道	83	9	10	64	43	34	69	-	8	61	41	
仙台	青森	21	3	9	9	4	4	13	-	6	7	3	
	岩手	20	1	2	17	12	8	19	-	2	17	12	
	宮城	10	1	1	8	7	4	8	-	-	8	7	
	秋田	12	2	3	7	5	5	10	-	3	7	5	
	山形	25	1	2	22	19	16	24	-	2	22	19	
関東 信越	福島	13	1	2	10	9	8	12	-	2	10	9	
	茨城	17	3	1	13	6	3	13	-	-	13	6	
	栃木	15	3	3	9	7	4	11	-	3	8	6	
	群馬	10	1	4	5	3	2	9	-	4	5	3	
	埼玉	9	2	3	4	2	-	7	-	3	4	2	
東京	埼玉	19	5	2	12	9	5	13	-	1	12	9	
	千葉	99	7	17	75	54	45	80	-	15	65	47	
	東京	15	1	4	10	5	1	14	-	4	10	6	
	神奈川	23	12	1	10	7	6	24	-	8	16	13	
	山梨	18	9	4	5	5	3	5	-	3	2	2	
金沢	富山	6	1	2	3	1	-	5	-	2	3	1	
	石川	6	2	4	-	-	-	4	-	4	-	-	
	福井	3	1	1	1	1	-	2	-	1	1	1	
名古屋	岐阜	15	7	4	4	2	2	7	-	4	3	1	
	静岡	14	3	1	10	6	3	8	-	1	7	5	
	愛知	20	3	7	10	8	5	16	-	4	12	10	
	三重	10	3	4	3	-	-	5	-	3	2	-	
大阪	滋賀	4	2	-	2	2	1	2	-	-	2	2	
	京都	8	3	1	4	2	2	4	-	-	4	2	
	大阪	18	7	4	7	5	4	11	-	4	7	4	
	兵庫	16	3	7	6	5	2	12	-	6	6	5	
	奈良	4	2	1	1	1	-	2	-	1	1	1	
広島	和歌山	9	2	5	2	1	1	7	-	5	2	1	
	鳥取	8	2	2	4	2	1	5	-	1	4	2	
	島根	8	2	2	4	3	3	6	-	2	4	3	
	岡山	18	5	3	10	10	10	10	-	1	9	9	
	広島	17	4	5	8	6	5	12	-	4	8	6	
高松	山口	4	1	-	3	2	1	3	-	-	3	2	
	徳島	3	1	-	2	1	-	2	-	-	2	1	
	香川	4	1	-	3	3	2	3	-	-	3	3	
	愛媛	4	2	-	2	2	2	2	-	-	2	2	
福岡	高知	5	1	-	4	3	1	4	-	-	4	3	
	福岡	12	3	1	8	7	5	9	-	-	9	7	
	佐賀	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本	長崎	4	2	-	2	2	1	2	-	-	2	2	
	熊本	10	3	2	5	3	2	5	-	1	4	2	
	大分	8	1	1	6	3	2	6	-	1	5	3	
	宮崎	8	2	1	5	5	4	6	-	1	5	5	
沖縄	鹿児島	6	-	2	4	1	-	6	-	2	4	2	
	沖縄	8	4	3	1	-	-	4	-	3	1	-	
全国計		785	138	154	493	355	263	597	-	136	461	333	

(注) 1 令和6年1月1日現在の製造免許場数及び製造免許者数である。

2 他の酒類について試験製造免許以外の免許を有している製造者が、果実酒については試験製造免許のみを有している場合は、「試験製造免許」として集計している。

3 「内 日本ワイン」の項目については、回答者のうち、日本ワインの製成数量がある場（者）の数を示している。

4 「ワインの製造又は移出無」については、ぶどうを原料としたワインの製造又は移出を行っていないものの、ぶどう以外の果実を使用した果実酒（例えば、りんごを100%使用したいわゆるシードル）の製造又は移出を行っている場（者）数を集計している。

**表 40 製成数量規模別の專業割合**

製成数量規模 \ 專業割合	回答者数	100%	80%以上 100%未満	50%以上 80%未満	10%以上 50%未満	10%未満
300kl以上	(%) (5.1) 者 17	(%) (2.0) 者 1	(%) (10.1) 者 8	(%) (5.0) 者 3	(%) (1.9) 者 1	(%) (4.3) 者 4
100kl以上 300kl未満	(4.5) 15	(0.0) -	(10.1) 8	(6.7) 4	(3.8) 2	(1.1) 1
100kl未満	(90.4) 301	(98.0) 48	(79.7) 63	(88.3) 53	(94.3) 50	(94.6) 87
合 計	(100.0) 333	(100.0) 49	(100.0) 79	(100.0) 60	(100.0) 53	(100.0) 92

**表 41 ワイン製造者の経営状況**

項目 \ 製成数量規模	合計			
		300kl以上	100kl以上 300kl未満	100kl未満
回答者数	者 333	者 17	者 15	者 301
欠損又は低収益事業者数	144	3	6	135
割合	43.2%	17.6%	40.0%	44.9%
欠損事業者数	118	3	6	109
割合	35.4%	17.6%	40.0%	36.2%
低収益事業者数	26	-	-	26
割合	7.8%	0.0%	0.0%	8.6%
売上高	百万円 93,377	百万円 75,515	百万円 4,926	百万円 12,936
日本ワイン	23,886	10,528	3,922	9,437
製造原価	42,320	29,685	2,864	9,771
原料費	25,191	21,086	1,185	2,920
売上総利益	51,057	45,830	2,062	3,166
販売費・一般管理費	17,144	8,691	1,760	6,693
営業利益	33,914	37,139	302	△3,527
売上高製造原価率	% 45.3	% 39.3	% 58.1	% 75.5
原料費率	27.0	27.9	24.1	22.6
売上高売上総利益率	54.7	60.7	41.9	24.5
売上高販売費・一般管理费率	18.4	11.5	35.7	51.7
売上高営業利益率	36.3	49.2	6.1	△27.3

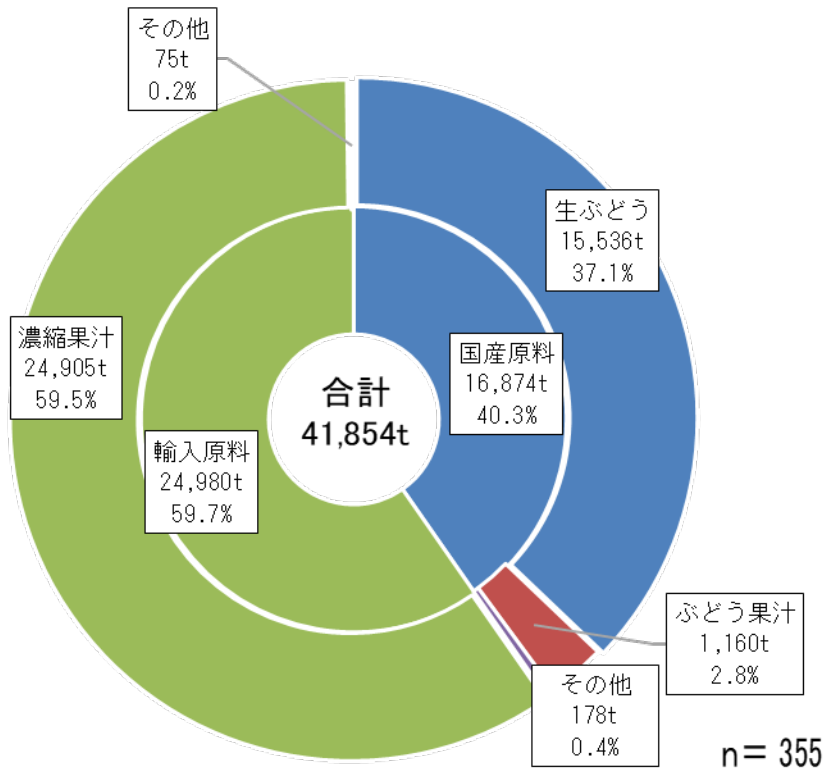
(注) 製造原価及び販売費・一般管理費については事業年度を調査対象期間としているが、売上高については暦年で回答した事業者を含む。(表 40 も同じ)

表 42

## 新規ワイン製造者の経営状況

項目	製成数量規模	合計		
			10kl以上 100kl未満	10kl未満
回答者数		者 55	者 9	者 46
欠損又は低収益事業者数		31	5	26
	割合	56.4%	55.6%	56.5%
	欠損	25	5	20
	割合	45.5%	55.6%	43.5%
	低収益	6	-	6
	割合	10.9%	0.0%	13.0%
売上高		百万円 663	百万円 311	百万円 352
	日本ワイン	620	308	312
製造原価		549	234	315
	原料費	116	54	62
売上総利益		114	77	37
販売費・一般管理費		336	182	154
営業利益		△ 222	△ 105	△ 117
売上高製造原価率		% 82.8	% 75.3	% 89.4
	原料費率	17.6	17.4	17.8
売上高売上総利益率		17.2	24.7	10.6
売上高販売費・一般管理费率		50.7	58.6	43.7
売上高営業利益率		△ 33.5	△ 33.9	△ 33.1

図 14 国内製造ワインの使用原料構成比



(注) 輸入原料中「その他」には、輸入した生ぶどうが含まれる。

図 15 国内製造ワインの製成数量構成比及び種類別構成比

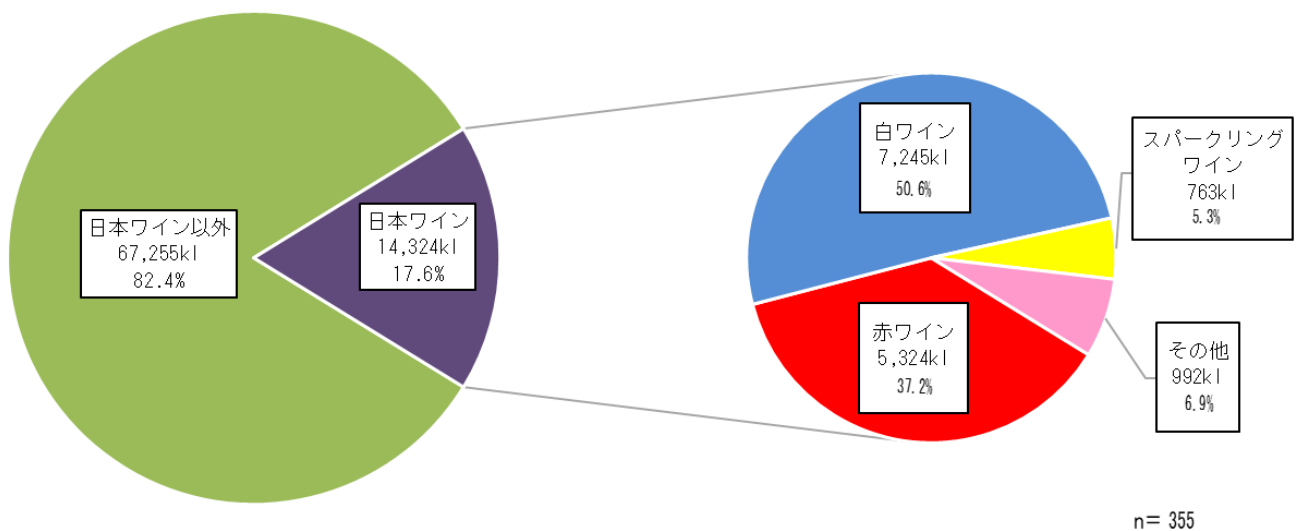


図 16 日本ワイン製成数量上位3地域の構成比

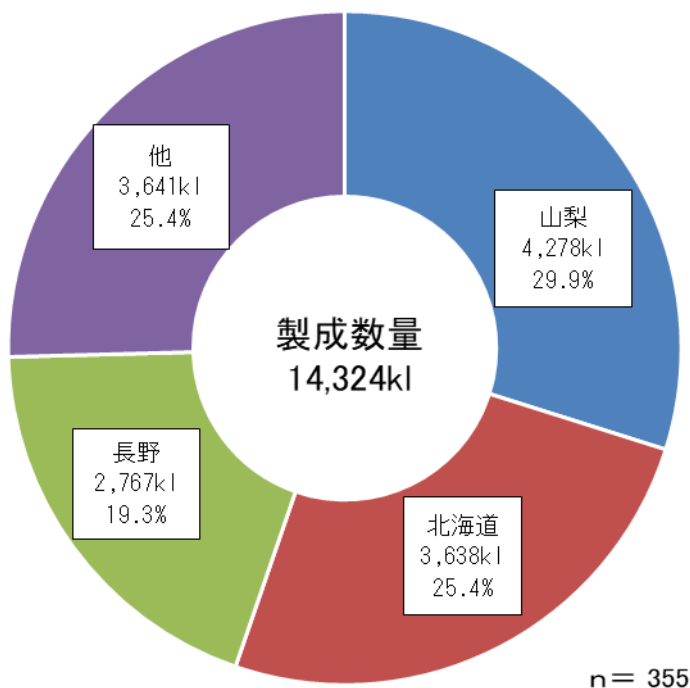


図 17 日本ワイン製成数量上位3地域の種類の製成数量割合

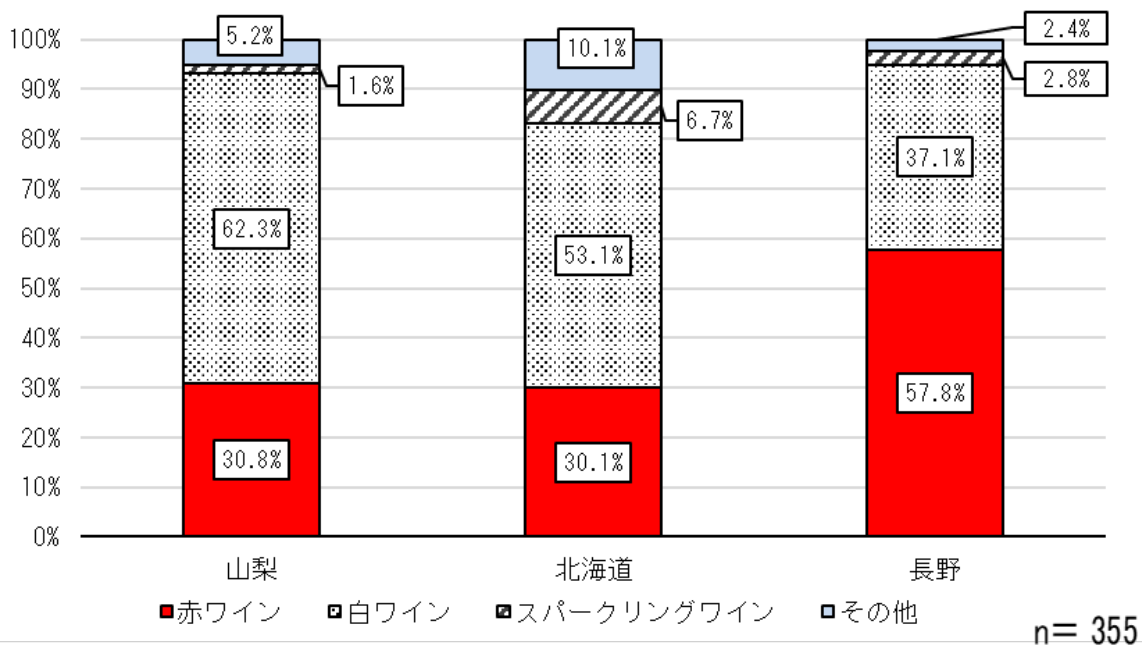


表 43

## 都道府県別の製成数量及び課税移出数量

局名	都道府県別	対象場数 (回答場数)	製成数量		課税移出数量	
			ワイン	内 日本ワイン	ワイン	内 日本ワイン
札幌	北海道	64 (43)	3,754	3,638	3,022	2,328
仙台	青森	9 (4)	45	43	40	39
	岩手	17 (12)	349	343	431	395
	宮城	8 (7)	53	47	63	55
	秋田	7 (5)	26	25	27	26
	山形	22 (19)	1,014	997	1,028	955
関東信越	福島	10 (9)	90	86	66	66
	茨城	13 (6)	15	14	15	13
	栃木	9 (7)	35,816	25	45,866	25
	群馬	5 (3)	15	9	19	9
	埼玉	4 (2)	-	-	147	107
	新潟	12 (9)	53	53	300	289
東京	長野	75 (53)	3,665	2,767	3,111	2,645
	千葉	10 (5)	0	0	1,542	1
	東京	10 (7)	58	46	55	42
	神奈川	5 (5)	21,902	54	36,916	89
金沢	山梨	89 (72)	10,159	4,278	16,322	6,626
	富山	3 (1)	-	-	13	13
	石川	- (-)	-	-	-	-
名古屋	福井	1 (1)	×	×	×	×
	岐阜	4 (2)	3	3	2	2
	静岡	10 (6)	948	65	115	47
	愛知	10 (8)	19	18	463	9
大阪	三重	3 (-)	-	-	-	-
	滋賀	2 (2)	67	67	81	81
	京都	4 (2)	330	236	333	236
	大阪	7 (5)	51	39	160	135
	兵庫	6 (5)	83	73	136	120
	奈良	1 (1)	×	×	×	×
広島	和歌山	2 (1)	9	9	10	10
	鳥取	4 (2)	9	9	38	38
	島根	4 (3)	203	202	177	176
	岡山	10 (10)	2,051	405	34,239	295
	広島	8 (6)	163	162	203	141
高松	山口	3 (2)	2	2	10	10
	徳島	2 (1)	-	-	0	0
	香川	3 (3)	16	16	14	14
	愛媛	2 (2)	12	10	10	8
福岡	高知	4 (3)	7	1	26	20
	福岡	8 (7)	35	33	40	39
	佐賀	- (-)	-	-	-	-
熊本	長崎	2 (2)	13	13	9	9
	熊本	5 (3)	157	157	127	127
	大分	6 (3)	147	143	116	113
	宮崎	5 (5)	235	235	191	191
沖縄	鹿児島	4 (1)	-	-	2	2
	沖縄	1 (-)	-	-	-	-

表 44

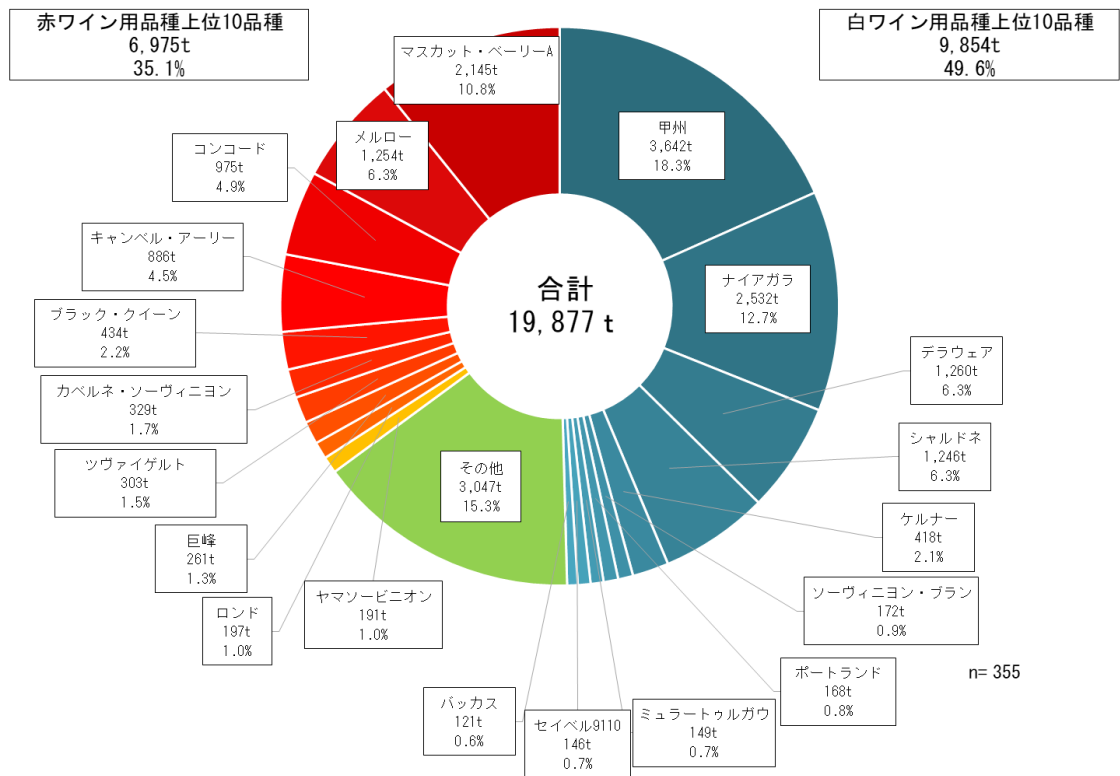
## 製成数量規模別の使用原料数量、製成数量及び課税移出数量

項目		製成数量規模			
		合計	300kl以上	100kl以上 300kl未満	100kl未満
回答場数		228 場	14 場	16 場	198 場
日本 ワイン	使用原料計	16,724 <sup>t</sup>	8,399 <sup>t</sup>	3,559 <sup>t</sup>	4,766 <sup>t</sup>
	国産原料計	16,724	8,399	3,559	4,766
	生ぶどう	15,508	7,297	3,489	4,721
	ぶどう果汁	1,140	1,102	0	37
	その他	77	-	69	8
	製成数量	12,918 <sup>kl</sup>	6,884 <sup>kl</sup>	2,678 <sup>kl</sup>	3,356 <sup>kl</sup>
日本 ワイン 以外	使用原料計	25,132 <sup>t</sup>	24,332 <sup>t</sup>	127 <sup>t</sup>	673 <sup>t</sup>
	国産原料計	148	92	9	48
	生ぶどう	27	2	5	20
	ぶどう果汁	20	19	-	1
	その他	101	71	4	26
	輸入原料計	24,984	24,240	119	625
	濃縮果汁	24,905	24,240	49	615
	生ぶどう	4	-	-	4
	その他	75	-	69	6
製成数量	30,057 <sup>kl</sup>	29,830 <sup>kl</sup>	80 <sup>kl</sup>	147 <sup>kl</sup>	
輸入数量計		18,223 <sup>kl</sup>	10,228 <sup>kl</sup>	1,502 <sup>kl</sup>	6,492 <sup>kl</sup>
原料用		5,796	3,864	1,502	430
販売用		12,427	6,365	-	6,062
課税移出数量		92,087	82,118	3,463	6,506
日本ワイン		10,571	5,578	1,926	3,067
未納税移出数量		7,694	2,495	731	4,468
日本ワイン		2,201	1,044	704	453

- (注) 1 「使用原料計」については、有効な回答があった製造場を集計したものであり、表 43 の回答場数とは一致しない。
- 2 「製成数量」については、「日本ワイン」及び「日本ワイン以外」を製成数量規模別にそれぞれ集計したものの。
- 3 「輸入数量計」については、外国産ワインを輸入した際、用途別に集計したものの。
- 4 「課税移出数量」及び「未納税移出数量」については、「製成数量」と「輸入数量計（販売用）」を移出したものの。

図 18

ワイン原料用国産生ぶどうの受入数量（赤白上位 10 品種）



(注) 受入数量については、令和5年4月1日から令和6年3月31日に原料として使用されたぶどうの数量である。

表 45

## 赤ワイン用生ぶどうの受入数量（上位 10 品種）

受入 数量順位	地域別数量順位 品種名	1		2		3		4		5		他	合計
		産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量		
1	マスカット・ペー ー A	山 梨	1,319	山 形	385	長 野	167	広 島	67	島 根	34	172	2,145
2	メルロー	長 野	662	山 形	140	山 梨	108	兵 庫	69	北 海 道	59	217	1,254
3	コンコード	長 野	975	北 海 道	0	—	—	—	—	—	—	—	975
4	キャンベル・アー ー	北 海 道	534	宮 崎	160	岩 手	89	青 森	30	山 形	23	51	886
5	ブラック・クイ ーン	長 野	341	山 形	53	山 梨	34	福 島	3	岩 手	2	1	434
6	カベルネ・ソー ヴィニヨン	長 野	91	山 梨	73	山 形	58	兵 庫	50	新 潟	12	44	329
7	ツヴァイゲルト	北 海 道	287	岩 手	10	山 形	3	長 野	2	福 島	1	1	303
8	巨 峰	長 野	140	山 梨	103	福 岡	9	熊 本	5	長 崎	2	3	261
9	ロ ン ド	北 海 道	197	—	—	—	—	—	—	—	—	—	197
10	ヤマソービニオン	山 形	81	石 川	39	山 梨	12	福 島	11	長 野	11	38	191

表 46

## 白ワイン用生ぶどうの受入数量（上位 10 品種）

受入 数量順位	地域別数量順位 品種名	1		2		3		4		5		他	合計
		産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量	産地	数量		
1	甲 州	山 梨	3,477	島 根	102	山 形	27	長 野	21	大 阪	8	8	3,642
2	ナイアガラ	北 海 道	1,657	長 野	519	山 形	181	宮 崎	55	岩 手	35	85	2,532
3	デラウェア	山 形	599	山 梨	346	大 阪	115	島 根	69	北 海 道	61	70	1,260
4	シャルドネ	長 野	332	山 形	186	北 海 道	124	熊 本	92	山 梨	90	421	1,246
5	ケルナー	北 海 道	407	長 野	5	秋 田	2	岩 手	1	青 森	1	2	418
6	ソーヴィニヨン・ ブ ラ ン	長 野	62	北 海 道	43	島 根	10	山 形	8	山 梨	8	40	172
7	ポートランド	北 海 道	165	青 森	2	秋 田	1	福 島	0	長 野	0	—	168
8	ミュラートウルガ ウ	北 海 道	148	福 島	0	長 野	0	—	—	—	—	—	149
9	セイベル 9110	山 形	68	長 野	59	島 根	6	新 潟	5	北 海 道	4	4	146
10	バ ッ カ ス	北 海 道	121	長 野	0	東 京	0	—	—	—	—	—	121

表 47

## 受入数量上位5地域産のぶどうの品種別内訳

山梨県産 受入数量 6,003t							
赤ワイン用品種			白ワイン用品種			その他	
品種名	数量(t)	割合(%)	品種名	数量(t)	割合(%)	数量(t)	割合(%)
マスカット・ベリーA	1,319	22.0	甲州	3,477	57.9	345	5.8
メルロー	108	1.8	デラウェア	346	5.8		
巨峰	103	1.7	シャルドネ	90	1.5		
アジロンダック	92	1.5	シャインマスカット	28	0.5		
カベルネ・ソーヴィニヨン	73	1.2	ナイアガラ	23	0.4		
計	1,694	28.2	計	3,963	66.0	6,003	100.0

北海道産 受入数量 5,017t							
赤ワイン用品種			白ワイン用品種			その他	
品種名	数量(t)	割合(%)	品種名	数量(t)	割合(%)	数量(t)	割合(%)
キャンベル・アーリー	534	10.6	ナイアガラ	1,657	33.0	1,228	24.5
ツヴァイゲルト	287	5.7	ケルナー	407	8.1		
ロンド	197	3.9	ポートランド	165	3.3		
山幸	156	3.1	ミュラートウルガウ	148	2.9		
マスカット・ハンブルグ・アムレンシス	114	2.3	シャルドネ	124	2.5		
計	1,289	25.7	計	2,500	49.8	5,017	100.0

長野県産 受入数量 3,897t							
赤ワイン用品種			白ワイン用品種			その他	
品種名	数量(t)	割合(%)	品種名	数量(t)	割合(%)	数量(t)	割合(%)
コンコード	975	25.0	ナイアガラ	519	13.3	520	13.3
メルロー	662	17.0	シャルドネ	332	8.5		
ブラック・クイーン	341	8.8	竜眼(善光寺)	118	3.0		
マスカット・ベリーA	167	4.3	ソーヴィニヨン・ブラン	62	1.6		
巨峰	140	3.6	セイベル9110	59	1.5		
計	2,286	58.7	計	1,091	28.0	3,897	100.0

山形県産 受入数量 1,980t							
赤ワイン用品種			白ワイン用品種			その他	
品種名	数量(t)	割合(%)	品種名	数量(t)	割合(%)	数量(t)	割合(%)
マスカット・ベリーA	385	19.5	デラウェア	599	30.3	201	10.2
メルロー	140	7.1	シャルドネ	186	9.4		
ヤマソービニオン	81	4.1	ナイアガラ	181	9.1		
カベルネ・ソーヴィニヨン	58	2.9	セイベル9110	68	3.4		
ブラック・クイーン	53	2.7	甲州	27	1.3		
計	717	36.2	計	1,061	53.6	1,980	100.0

宮崎県産 受入数量 327t							
赤ワイン用品種			白ワイン用品種			その他	
品種名	数量(t)	割合(%)	品種名	数量(t)	割合(%)	数量(t)	割合(%)
キャンベル・アーリー	160	48.7	ナイアガラ	55	16.9	18	5.5
マスカット・ベリーA	24	7.3	シャルドネ	32	9.9		
サニールージュ	7	2.0	デラウェア	9	2.8		
ビジュ・ノワール	6	1.8	ブラック・オリンピア	7	2.2		
シラー	5	1.6	ピオーネ	5	1.4		
計	201	61.4	計	108	33.1	327	100.0

図 19 国産生ぶどうの受入形態別の構成比

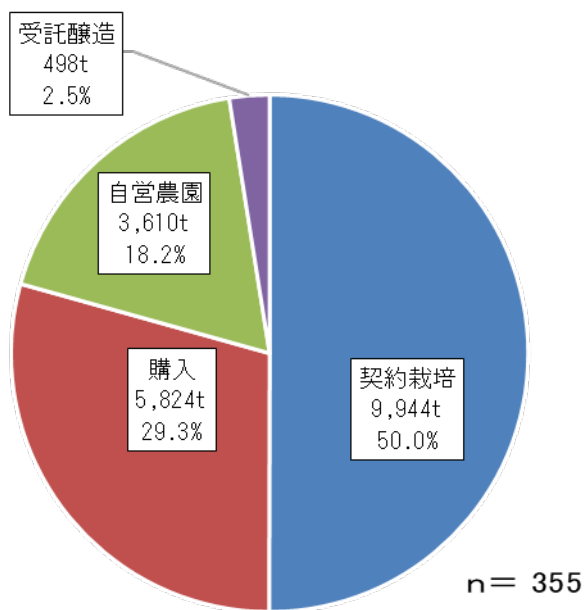


図 20 国産生ぶどうの自営農園及び契約栽培における栽培方法

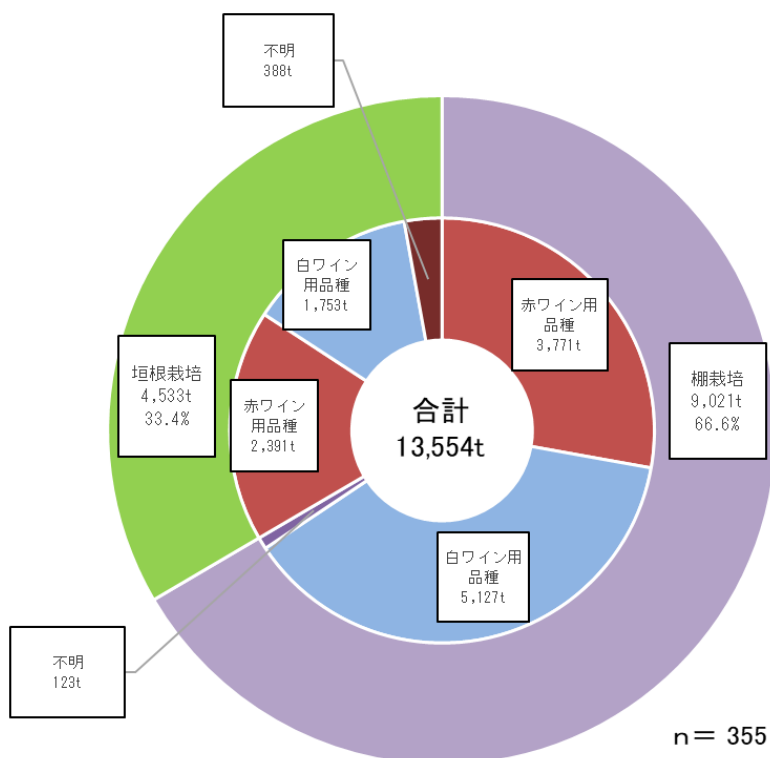


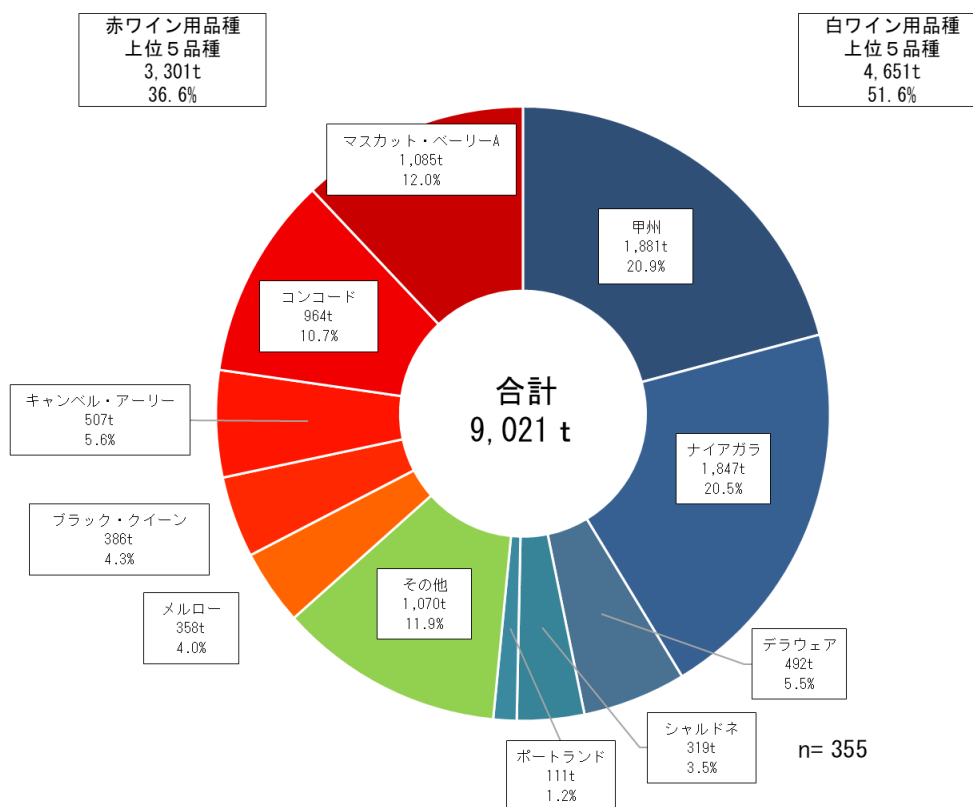
表 48

製成数量規模別のワイン原料用国産生ぶどうの最多受入形態別製造場数

生ぶどうの 受入形態	製成数量規模			合計
	300kl以上	100kl以上 300kl未満	100kl未満	
	場	場	場	場
自 営 農 園	-	1	92	93
契 約 栽 培	8	11	56	75
受 託 醸 造	-	-	13	13
購 入	7	5	67	79
受 入 な し	3	-	92	95
合 計	18	17	320	355

図 21 棚栽培及び垣根栽培のぶどう品種別の受入数量構成比（赤白上位5種）

【棚栽培】



【垣根栽培】

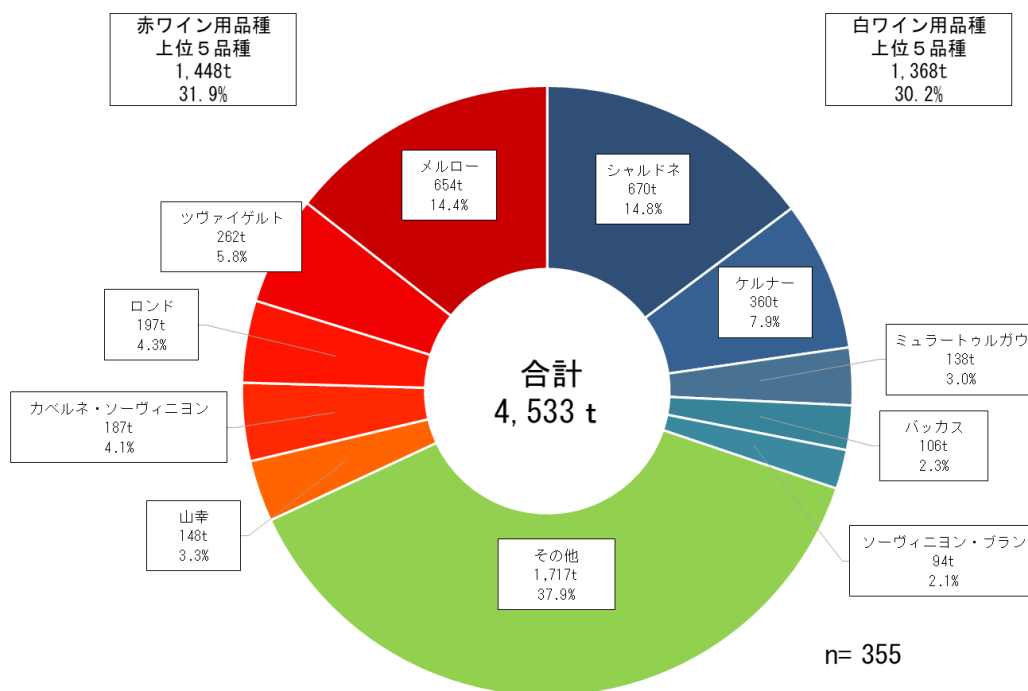


表 49

栽培方法ごとのぶどう品種別の主要産地及び受入数量（赤白上位5種）

種類	栽培方法	国内生産数量順位	地域別生産量順位 品種名	1		2		3		他(t)	合計(t)
				産地	数量(t)	産地	数量(t)	産地	数量(t)		
赤ワイン用品種	棚栽培	1	マスカット・ベリー-A	山梨	560	山形	268	長野	100	157	1,085
		2	コンコード	長野	964	-	-	-	-	-	964
		3	キャンベル・アーリー	北海道	328	宮崎	140	岩手	17	22	507
		4	ブラック・クイーン	長野	330	山形	43	山梨	12	1	386
		5	メルロー	長野	181	山形	71	山梨	35	71	358
	垣根栽培	1	メルロー	長野	376	兵庫	61	山梨	44	173	654
		2	ツヴァイゲルト	北海道	255	岩手	4	長野	2	0	262
		3	ロンド	北海道	197	-	-	-	-	-	197
		4	カベルネ・ソーヴィニヨン	長野	72	山梨	33	兵庫	31	52	187
		5	山幸	北海道	148	長野	0	-	-	-	148
白ワイン用品種	棚栽培	1	甲州	山梨	1,747	島根	92	山形	21	21	1,881
		2	ナイアガラ	北海道	1,325	長野	404	宮崎	55	63	1,847
		3	デラウェア	山梨	135	山形	130	島根	69	157	492
		4	シャルドネ	山形	112	福島	56	大分	41	110	319
		5	ポートランド	北海道	111	-	-	-	-	-	111
	垣根栽培	1	シャルドネ	長野	252	北海道	97	熊本	88	233	670
		2	ケルナー	北海道	356	長野	1	青森	1	1	360
		3	ミュラートウルガウ	北海道	138	長野	0	-	-	-	138
		4	パツカス	北海道	106	長野	0	-	-	-	106
		5	ソーヴィニヨン・ブラン	北海道	35	長野	34	富山	4	21	94

表 50

## 原料用国産生ぶどうの品種別の都道府県別受入数量

局所名	都道府県	対象 場数	回答 場数	甲州	ナイアガラ	マスカット・ ペーリー-A	デラウェア	シャルドネ	メルロー	コンコード	キャンベル・ アーリー	ブラック・ク イーン	ケルナー	その他	合計
		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
札幌	北海道	64	43	9	1,575	-	95	123	65	0	545	-	290	2,071	4,773
仙台	青森	9	4	-	10	1	-	1	5	-	-	-	1	48	66
	岩手	17	12	1	67	8	13	9	20	-	113	-	1	200	433
	宮城	8	7	-	1	10	8	6	11	-	3	-	-	8	46
	秋田	7	5	-	7	-	-	0	1	-	1	-	-	28	37
	山形	22	19	25	98	299	376	144	96	-	-	53	-	298	1,388
福島	10	9	2	0	12	5	38	23	-	-	2	2	55	140	
関東信越	茨城	13	6	1	-	3	1	5	3	-	-	-	-	19	32
	栃木	9	7	4	5	11	1	4	4	-	0	0	-	3	32
	群馬	5	3	3	-	4	-	2	2	-	-	-	-	1	11
	埼玉	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	新潟	12	9	-	-	3	6	13	30	-	0	-	5	29	86
長野	75	53	82	579	144	37	299	515	967	1	338	5	744	3,711	
東京	千葉	10	5	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	0	2
	東京	10	7	4	2	2	8	6	3	0	0	-	-	37	61
	神奈川	5	5	0	-	2	2	2	0	-	-	1	-	3	9
	山梨	89	72	3,323	72	1,241	276	214	264	6	2	34	2	688	6,123
金沢	富山	3	1	-	-	0	-	9	7	-	-	-	-	13	28
	石川	-	-	-	-	0	-	1	1	-	-	-	-	5	8
	福井	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名古屋	岐阜	4	2	-	3	-	0	-	-	-	-	-	-	1	4
	静岡	10	6	19	3	2	-	17	9	-	-	-	-	36	85
	愛知	10	8	-	1	0	1	2	2	-	-	-	-	12	17
	三重	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪	滋賀	2	2	-	-	30	44	4	4	-	-	-	-	19	101
	京都	4	2	29	5	79	115	3	6	-	-	5	-	43	284
	大阪	7	5	8	14	48	122	14	32	-	17	1	-	19	276
	兵庫	6	5	-	-	-	0	55	61	-	-	-	-	49	165
	奈良	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山	2	1	1	2	-	-	6	2	-	-	-	-	3	13	
広島	鳥取	4	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	9	11
	島根	4	3	92	-	34	69	27	18	-	-	-	-	53	294
	岡山	10	10	64	-	66	9	21	21	-	2	-	112	260	555
	広島	8	6	-	2	65	12	33	28	-	2	-	-	86	228
山口	3	2	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	3	3	
高松	徳島	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	香川	3	3	-	-	1	7	0	1	-	-	-	-	16	26
	愛媛	2	2	1	-	9	1	4	0	-	1	-	-	4	20
	高知	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
福岡	福岡	8	7	0	5	-	-	2	1	2	4	-	0	23	38
	佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	長崎	2	2	-	5	1	-	-	1	-	10	-	-	2	19
熊本	熊本	5	3	1	5	34	22	92	10	-	19	-	-	17	200
	大分	6	3	1	16	18	16	77	15	-	7	-	-	52	202
	宮崎	5	5	1	58	32	19	33	4	-	158	0	-	40	346
	鹿児島	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄	沖縄	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表 51

## 原料用生ぶどうの品種別の主要産地及び受入形態の明細

品種名	合計	主要産地		受入形態								
		都道府県	数量	自営農園			契約栽培			購入	受託醸造	
				計	棚	垣根	計	棚	垣根			
赤ワイン用品種	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
マスカット・ベリーA	2,145	山 梨	1,319	106	87	19	1,020	998	21	978	41	
メルロー	1,254	長 野	662	455	47	409	557	311	245	169	74	
コンコード	975	長 野	975	220	220	-	744	743	0	8	4	
キャンベル・アーリー	886	北 海 道	534	37	33	4	500	474	25	346	3	
ブラック・クイーン	434	長 野	341	76	75	1	326	311	14	32	1	
カベルネ・ソーヴィニオン	329	長 野	91	127	9	117	114	44	70	67	21	
ツヴァイゲルト	303	北 海 道	287	63	10	53	216	7	209	11	14	
巨峰	261	長 野	140	3	2	1	25	25	-	232	1	
ロンド	197	北 海 道	197	183	-	183	15	-	15	-	-	
ヤマソービニオン	191	山 形	81	61	5	56	103	17	86	17	11	
山幸	156	北 海 道	156	95	-	95	53	-	53	2	7	
ピノ・ノワール	139	北 海 道	78	82	6	76	21	-	21	32	4	
マスカット・ハンブルグ・アムレンシス	114	北 海 道	114	114	-	114	-	-	-	-	-	
セイベル13053 (清見)	114	北 海 道	108	22	-	22	89	-	89	2	1	
ヤマブドウ	105	長 野	36	14	8	6	67	53	13	13	11	
ベリー・アリカントA	105	山 梨	71	25	10	15	33	33	0	47	-	
アジロンダック	92	山 梨	92	3	3	-	64	64	-	18	6	
カベルネ・フラン	78	長 野	47	57	10	47	6	4	2	10	5	
白ワイン用品種												
甲州	3,642	山 梨	3,477	179	154	24	1,741	1,727	14	1,675	47	
ナイアガラ	2,532	北 海 道	1,657	89	85	4	1,777	1,762	14	650	17	
デラウェア	1,260	山 形	599	78	77	1	415	415	-	759	7	
シャルドネ	1,246	長 野	332	468	102	366	521	217	304	193	64	
ケルナー	418	北 海 道	407	84	12	72	311	23	288	16	8	
ソーヴィニオン・ブラン	172	長 野	62	69	4	65	46	17	29	40	16	
ポートランド	168	北 海 道	165	19	10	8	105	100	5	44	0	
ミュラートウルガウ	149	北 海 道	148	28	3	25	113	-	113	7	0	
セイベル9110	146	山 形	68	9	5	4	106	89	17	30	0	
バッカス	121	北 海 道	121	32	-	32	80	6	74	9	0	
竜眼 (善光寺)	118	長 野	118	20	20	0	72	72	-	25	1	
リースリング・リオン	83	岩 手	82	0	0	0	4	1	3	78	1	
セイベル5279	72	北 海 道	72	13	-	13	59	-	59	-	-	
ピノ・グリ	62	北 海 道	37	45	2	43	3	1	3	9	4	
シャインマスカット	54	山 梨	28	4	3	0	1	1	-	43	6	

表 52

受入数量上位 5 地域産の原料用国産生ぶどうの出荷状況

ぶどう 産地	原料用生ぶどう の受入数量 (ぶどう産地別) t	自県ワイナリーへ の出荷数量 (ワイナリー所在地別) t	他県ワイナリーへ の出荷数量 t	出荷先都道府県															
				岡山	長野	京都	北海道	熊本	山梨	福島	新潟	山梨	東京	神奈川	福岡	山梨	京都	大阪	滋賀
山梨県	(100.0%) 6,003	(91.4%) 5,489	(8.6%) 514	123	118	104	37	33											
北海道	(100.0%) 5,017	(92.8%) 4,656	(7.2%) 361	236	84	16	8	7											
長野県	(100.0%) 3,897	(89.2%) 3,475	(10.8%) 422	349	32	13	5	3											
山形県	(100.0%) 1,980	(69.5%) 1,377	(30.5%) 603	150	103	68	60	58											
宮崎県	(100.0%) 327	(94.7%) 310	(5.3%) 17	11	6	-	-	-											
全国計	(100.0%) 19,877	(88.4%) 17,569	(11.6%) 2,307																

表 53

ワインの容器容量別の販売数量及び販売本数構成比

容量別区分	販売数量		販売本数	
	kl	%	本	%
1,800ml	28,548	23.6	15,860	18.4
750ml	18,224	15.1	24,298	28.2
720ml	31,271	25.9	43,432	50.4
375ml	958	0.8	2,554	3.0
180ml, 500ml等	41,919	34.7	-	-
合計	120,919	100.0	86,144	100.0

n = 355

(注) 販売本数については、販売数量から容量別で割って算出している。

表 54

## 果実酒の製成数量・出荷数量・販売（消費）数量の上位 10 都道府県

順位	製成数量			出荷数量			販売 (消費) 数量	成人 一人当たり
	果実酒	ワイン		果実酒	ワイン			
			日本ワイン			日本ワイン		
1	栃木県	栃木県	山梨県	神奈川県	栃木県	山梨県	東京都	東京都
2	神奈川県	神奈川県	北海道	栃木県	神奈川県	長野県	神奈川県	山梨県
3	山梨県	山梨県	長野県	山梨県	岡山県	北海道	埼玉県	京都府
4	岡山県	北海道	山形県	岡山県	山梨県	山形県	大阪府	和歌山県
5	長野県	長野県	岡山県	大阪府	長野県	岩手県	千葉県	埼玉県
6	北海道	岡山県	岩手県	長野県	北海道	岡山県	北海道	神奈川県
7	静岡県	山形県	京都府	北海道	千葉県	新潟県	愛知県	長野県
8	青森県	静岡県	宮崎県	青森県	山形県	京都府	兵庫県	北海道
9	山形県	岩手県	島根県	千葉県	愛知県	宮崎県	福岡県	大阪府
10	岩手県	京都府	広島県	静岡県	岩手県	島根県	京都府	沖縄県

(注) 「果実酒」は令和4年度国税庁統計年報による。ただし、「ワイン」及び「日本ワイン」については、令和6年酒類業実態調査による。